

ジャマイカ便り

第9号7月

2024年度 青年海外協力隊 馬淵 萌子 青少年活動

ワグワーン！（調子はどう？）岐阜県のみなさん、こんにちは。JICA 青年海外協力隊 2024年度1次隊、青少年活動で中南米のジャマイカに派遣中の馬淵萌子(まぶち もえこ)です。

右の写真は、先日スーパーで買い物をしていたときに撮ったものです。ジャマイカでは、野菜や果物のほとんどが、たとえ1つでも量り売りされています。このバナナは、一本一本に値段が直接マーカーで書かれています、とても面白いと思いました。日本では、袋に入って売られていて、量り売りされることはほとんどありません。その違いが興味深く、思わず写真を撮ってしまいました。さて、今回は第9号として、私の最近の休日について紹介したいと思います！



JICA 職員さんの歓送迎会



私の活動は月から金、土日祝休みです。最近、JICA 職員さんと先輩隊員の歓送迎会が重なり、首都のキングストンに行くことが多くありました。その場合はいつも、土曜日の朝にバスに乗って首都へ行き、日曜日の午後に同じバスで帰宅します。そういった集まりでは、普段なかなか会えない離れた地域で活動する他の隊員と再会できる機会なので、いつも盛り上がり夜更かしするのが定番となっています。この日は、トランプで大盛り上がりしました。

隊員仲間とのテニス



隣町にはテニスコートがあります。その近くに住む先輩隊員と同期隊員はよくテニスをしているということで、この日は他の隊員らも誘って、みんなでテニスをする事になりました。ジャマイカに来てから、スポーツをする機会が減ってしまったので、とても嬉しかったです。また、久しぶりに体を動かして、やはりスポーツは楽しいなと改めて実感しました。テニスコートの隣には広いゴルフコートもあり、いつかそこでピクニックができればいいですね。

隣町の「アリゲーターポンド」



今月、帰国される先輩隊員がいます。その先輩と一緒に、隣町にある漁港「アリゲーターポンド」へ出かけました。アリゲーターポンドでは、獲れたての魚がたくさん売られており、日によっては伊勢エビが大量に並ぶこともあるそうです。近くのレストランでは、自分で選んだ魚を料理してもらうことができます。この日は、とても大きな魚を選び、調理してもらいました。一匹3200円と少しお高めでしたが、とても美味しく、ジャマイカ名物のジャークソースがかかったピリ辛の味付けで、大満足でした。大きな魚だったので、お腹もいっぱいになりました。また、その先輩は魚をさばくのに慣れている方で、さばき方を教えていただきました。おかげで久しぶりにお刺身を食べることもでき、とても貴重な体験となりました。

パンケーキづくり



特に予定のない休日は、基本的に家で過ごしています。映画やドラマを観たり、料理をしたりしています。最近、毎週末にパンケーキを焼くのが習慣になっています。日本にいた頃はホットケーキミックスを使っていましたが、今はベーキングパウダーを買って、一から手作りしています。パンケーキを食べながら映画やドラマを観る時間が、何よりの幸せです。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。次回は、ジャマイカでの1年間の生活を通して、自分ごとのように成長したのかをご紹介します。それでは、リクルモア！（またね！）